コカ-コーラ（KO）

【セクター】　飲料
【市場】　NYSE

信買
信売

【企業概要】
140年の歴史をもつ、ノンアルコール飲料の世界最大手。200以上の国と地域で数多くのブランドを展開し、1日に22億本の飲料を提供しています。同社が保有する有名な飲料ブランドには、コカ-コーラやスプライト、アクエリアス、綾鷹、い・ろ・は・すなどがあります。事業のスリム化のためボトリング事業の再フランチャイズ化を進めています。売上高構成比(25年12月期)は、「濃縮液販売」が59%、「完成品販売」が41%です。「ユニットケース」は全世界のコカ-コーラで使用される共通のケース単位(5.678リットル)です。

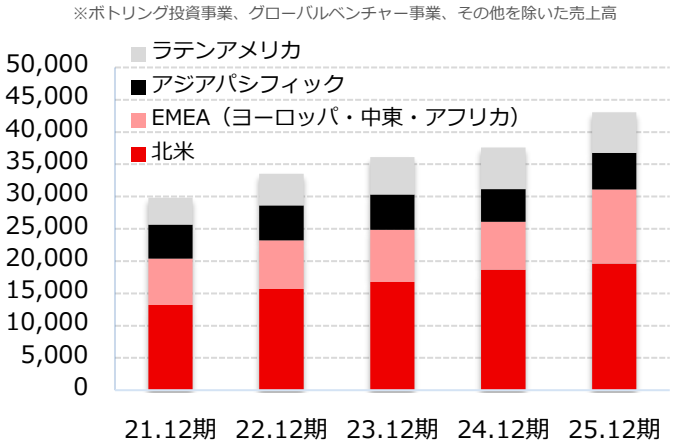
【業績】（単位：売上高、純利益は百万ドル、EPS、1株配当、BPSはドル、ROE、自己資本比率は%、売上高、純利益、EPSは調整後ベース）

決算期	売上高	純利益	EPS	1株配当	BPS	ROE	自己資本比率
24.12期	46,897	12,463	2.88	1.94	5.78	41.9	26.2
25.12期	48,062	12,958	3.00	2.04	7.48	46.0	32.7
26.12期（予）	50,345	14,365	3.33	2.17	8.63	40.1	-

※EPS：1株当たり利益、BPS：1株当たり純資産、ROE：株主資本利益率　　（出所）BloombergのデータよりSBI証券作成

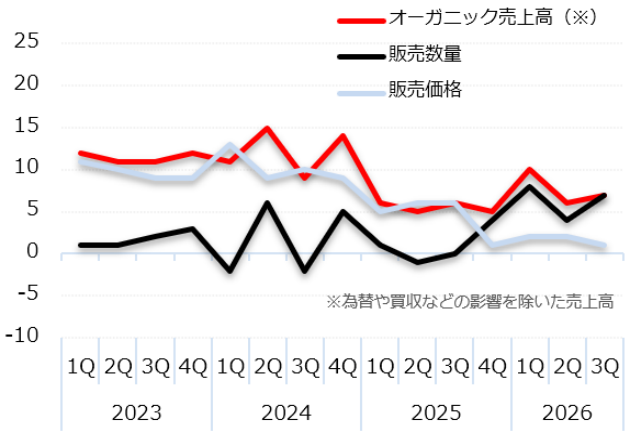
【主要指標】

主力事業(※)の市場別売上高の推移（通期、百万ドル）



（出所）BloombergデータよりSBI証券が作成

売上高・販売数量・販売価格の伸び率（四半期、%）



（出所）BloombergデータよりSBI証券が作成

【会社の見方】
健康志向の高まりを受け、無糖の「コカ-コーラ ゼロシュガー」をはじめとした低カロリーまたはノンカロリー飲料のラインナップの拡充を進めています。株主還元策として配当を重視しており、26年2月には64年連続となる増配を決定しました。「コカ-コーラ」という根強い人気商品を支えとした安定成長や連続増配は同社株の魅力と言えます。同社は、よりバランスの取れた売上成長を目指しています。

【見通し・注目点】
26年7-9月期（第3四半期）の売上高は前年同期比7%増の134億ドル、EPSは0.91ドル（前年同期は0.82ドル）、オーガニック売上成長率は同7%増でいずれも市場予想を上回りました。ユニットケース販売量は、インド・中国・メキシコ・ブラジルを中心に同5%増加しました。製品別の販売量では、主力のコカ-コーラは同5%増、コカ-コーラ ゼロシュガーは同16%増と前四半期に引き続き大幅に増加しています。特にインドでは、同社の上位10ブランドすべてが2桁の販売量の伸びを記録しました。同社は2026年の通期見通しにおいて、EPS成長率を従来の9～10%から少なくとも11%へ、フリーキャッシュフローを従来の約124億ドルから少なくとも130億ドルへと上方修正しています。なお、アフリカのボトリング事業の売却を織り込み、27年は比較可能売上高に約8%、比較可能EPSに約2%の逆風を見込んでいます。

（SBI証券 投資情報部　根津 真由子）
（更新日 2026/11/2）

本レポートに関するご注意事項

・ご紹介する個別銘柄及び各情報は、投資の勧誘や個別銘柄の売買を推奨するものではありません。
・本資料は投資判断の参考となる情報提供のみを目的として作成されたもので、個々の投資家の特定の投資目的、または要望を考慮しているものではありません。投資に関する最終決定は投資家ご自身の判断と責任でなさるようお願いします。万一、本資料に基づいてお客様が損害を被ったとしても当社および情報発信元は一切その責任を負うものではありません。
・本資料は著作権によって保護されており、無断で転用、複製または販売等を行うことは固く禁じます。本資料の内容は作成時点のものであり、信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成したものですが、正確性、完全性を保証するものではありません。本資料に記載の情報、意見等は予告なく変更される可能性があります。

手数料等及びリスク

・SBI証券で取り扱っている商品等へのご投資には、商品毎に所定の手数料や必要経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等は価格の変動等により損失が生じるおそれがあります（信用取引、先物・オプション取引、商品先物取引、外国為替保証金取引、取引所CFD（くりっく株365）、店頭CFD取引（SBI CFD）では差し入れた保証金・証拠金（元本）を上回る損失が生じるおそれがあります）。各商品等への投資に際してご負担いただく手数料等及びリスクは商品毎に異なりますので、詳細につきましては、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法等に係る表示または契約締結前交付書面等をご確認ください。

株式会社SBI証券　金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第44号、商品先物取引業者
加入協会/日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人資産運用業協会、一般社団法人日本STO協会、日本商品先物取引協会、一般社団法人日本暗号資産等取引業協会